

あした
未来を創る。

塩竈市教育委員会 News

NO.6 2017.1 1月発行

【編集・発行】塩竈市教育委員会教育部教育総務課
〒985-0052 塩竈市本町1番1号
☎:022-362-7744 ファクス:022-365-3347
市公式 HP にて公開中
<http://www.city.shiogama.miyagi.jp>

Pickup 「わくわく遊び隊」、杉の入小学校で開講 ～「地域の子供は地域で育てる」活動の輪広がる～

10月11日(水)、杉の入小学校で「わくわく遊び隊」がスタートしました。玉川小学校、月見ヶ丘小学校に続いて、3校目です。セレモニーでは、有志の指導者の皆さんや、活動を支える地域の皆さんとあいさつを交わしました。この後、40人の隊員の皆さんは、元気にスポーツゲームに興じました。この後10月26日(木)第三小学校、11月27日(月)第二小学校で順次開講します。「地域の子供は地域で育てる」活動の輪が広がっています



佐藤市長のごあいさつに、耳を傾ける杉小隊員の皆さん



杉小の体育館に元気な歓声が響き渡りました



「よろしくお願ひします」指導員の皆さんと地域の皆さん

問 生涯学習課 ☎362-2556

Pickup 今日からみんな友達だよ ～第二小学校に、県立利府支援学校塩釜校が併設・開校～

10月3日(火)、宮城県立利府支援学校塩釜校開校式が、併設された第二小学校体育館で開催されました。二小の児童の皆さんが4人の新入生を歓迎し、対面式で合唱を披露。続いて両校児童の皆さんが「世界中のこどもたちが」の歌に合わせ手話でパフォーマンスを行い、会場から温かい拍手が贈られました



対面式に臨む児童の皆さん。合唱で歓迎しました



みんな一緒にパフォーマンス

問 教育総務課 ☎362-7744

Pickup

美術との出会い、ホンモノに触れる機会 ～塩竈市杉村惇美術館「美術鑑賞プログラム」を開催～

本市ゆかりの杉村惇画伯の作品を収蔵・展示する「塩竈市杉村惇美術館（公民館本町分室）」。
美術館では、市内全小学校の5年生を対象に「美術鑑賞プログラム」を実施しています。この事業は、芸術作品に触れ、豊かな感性を育み、郷土愛を醸成することを目的に毎年開催しています。学校ごとに美術館を訪れ、学芸員のガイドで常設展示室、企画展示室、大講堂を巡ります



学芸員の解説に、熱心に聞き入る児童の皆さん
(一昨年 11 月・同美術館)



杉村画伯ゆかりの資料を見学（一昨年 11 月・同美術館）

◆美術館訪問予定日◆

- 11/ 8 (水) 三小
- 11/ 9 (木) 玉小
- 11/14 (火) 一小
- 11/14 (火) 月見小
- 11/24 (金) 二小
- 11/28 (火) 杉小
- 12/19 (火) 浦小

問 塩竈市杉村惇美術館 ☎362-2555

Report 市民図書館・エスポ連携『シオーモ絵本まつり』に 1,500 人の笑顔集う

10 月 3 日～8 日、3 回目の「シオーモ絵本まつり」が開催され、約 1,500 人が参加しました。市民の皆さんが市民図書館、エスポの特長を生かし、各施設連携しながら日替わりで事業を展開。「今日は図書館。明日はエスポで会おうね」施設の可能性、まだまだ広がります



名人とみんなであそびうた
(市民図書館)



ライブペイント(エスポ)



うたとお話しのひととき (エスポ)

問 市民図書館 ☎365-4343/ふれあいエスポ塩竈 ☎367-2010

ちょっとだけ

Report 「ふるさと給食」。お相伴にあずかりました

市内小中学校の校長先生の定例会は毎月学校持ち回りで開催されます。今月は浦戸小中学校(野々島)。お昼は「まぐろ入りきんぴら」を主菜に、ごはん、さつまいもの味噌汁など季節感あふれる給食をいただきました

(写真右・10月17日)



Movement ～今月の動き～

- 11月2日(木) 教育功績者表彰式 ■エスポ
 - 11月2日(木) 教育委員会定例会 ■壱番館
 - 11月3日(祝) 市民図書館・エスポ臨時開館日
 - 11月6日(月) 部活動指導者研修会 ■塩釜ガス体育館
 - 11月7日(火)～12(日) 第70回塩竈市美術展 ■エスポ
 - 11月9(木)・10(金) 小中一貫教育研修 ■牛久市ほか
 - 11月10日(金) 婦人会70周年記念式典 ■遊ホール
 - 11月11日(土) 教育フェスティバル ■市ガス体育館
 - 11月12日(日) 子ども夢議会 ■市役所議場
 - 11月14日(火) 市政功労表彰式 ■エスポ
 - 11月15日(水) 学校給食「かまぼこ贈呈式」 ■玉小
 - 11月27日(月) わくわく遊び隊二小開講 ■二小体育館
- 上記予定は変更される場合があります。ご了承ください。



編集後記

『さかなの町しおがまの特性を生かした料理集』(平成18年・市学校給食栄養士会発行)には地場食材を生かした献立や作り方が紹介されています。「まぐろ入りきんぴら」は「塩竈はまぐろの水揚げ日本一」ということから栄養士会が開発した献立と添えられています。ふるさへの想い、学校給食が次世代にバトンをつないでいます(幹)